

令和4年
第2号
2022年

高嶺小中学校合同PTA新聞
Takamine Elementary School - Takane -

発行／糸満市立高嶺小学校PTA
糸満市字大里1901番地
098-994-2310 098-994-2324
takasyo@takamines.city.itoman.okinawa.jp

編集／広報委員会 | 印刷／(株)コロバ

高嶺

児童265名
職員31名

HP・Facebookも
ぜひご覧ください。
高嶺小学校

たかね

PTA作業

6月5日にPTA作業が行われました。二年振りとなるプール学習の再開にあたり、多くの方にご参加いただき、プールの周辺の掃除作業を行いました。前日まで雨が続けていたため、実施できるか心配でしたが、見事に晴れてくれました。また、皆さんのチームワークも素晴らしく、予定より早く終わることができました。とても綺麗になりました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。6年生の皆さんもありがとうございました！

Before
After
キレイ!!

PTA専門委員会

6月24日にPTA専門委員会が行われました。各委員会に別れ、顔合わせや活動について話し合いました。急な開催ではありましたが、ご参加いただきありがとうございます。今後の活動に関しても連絡を取りながら進めたいと思います。引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。

授業参観

6月28日・29日の二日間、分散授業参観が行われました。廊下や教室に並べられた工作を見たり、保護者も授業に参加したりと楽しく参観することができました。チャラッところらの様子を伺う子(笑)や、緊張してるといっていました。また、低学年と高学年の学校生活の様子を見ていくと、たくさん吸収している雰囲気を感じました。先生方に感謝申し上げます！

リモート授業

ネットについて

特別に来年度は、「新年度」の機会が十分に与えられているため、ゲーム配信が盛んになります！

高嶺小学校1学期の活動

「ななふしをつかまえたよ」 1年1組 しんや るい
ななふしをつかもうとしました。でも、こわくてつかめませんでした。そのとき、はるとさんがとってくれました。うれしいきもちでした。

「あめのひたんけんをしたよ」 1年2組 くによし たいすけ
ばらばらというおとがきこえました。ぱったのいろはみどりでした。あめのひたんけんをしたのしかったですよ。

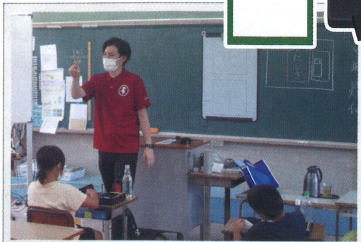
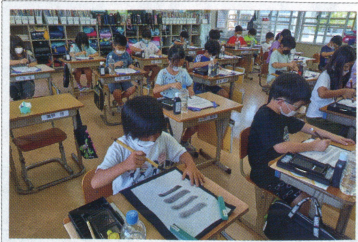
「新聞紙となかよし」 2年1組 たかはし えあ
わたしは、図工の時間に新聞紙をつかっているなものを作りました。作ったものは、かばんとドーナツとけんです。かばんは、ほそ長く切った新聞を2つにテープでつなげます。もつところは竹みたいにくるくるとまきました。ドーナツは、ほそ長くしてテープでとめました。けんは、新聞をくるくるまわめてテープでとめました。楽しかったので、またやりたいです。

「町たんけんをしたよ」 2年2組 ひが なつみ
きょう、てるやコースの町たんけんへ行きました。少しあるくとおちばがいっぱいおちていました。つぎに、おおきなサボテンがありました。それからいけには、ピンクの花がありました。そして、ちくばこども園の前を通ると、車がいっぱい駐車場にとめてありました。さいごに、おみせがたくさんあることがわかりました。

「習字をしたよ」

3年1組 下地 叶悟

ぼくは、月曜日に習字をしました。その中で字を書きました。さいしょは、よこの書き方からやりました。えんぴつとちがってひじをつけないらしいです。書いてみるとけっこうむずかしかったです。次は、たてで書きました。とてもむずかしかったです。その時先生がやさしくやってみてと言われたのでやってみるとうまくできました。次はどんな字を書くのか楽しみです。



「パッションフルーツをしゅうかくしたよ」 3年2組 徳元 聖也

ぼくは、6月22日にパッションフルーツをしよくして、しゅうかくしました。パッションフルーツのせつめいをいろいろな人からおしえてもらって、うれしかったです。パッションフルーツを食べるときは、みためがちょっといやだったけど、じっさいたべてみるとおいしかったです。それでしゅうかくしたいけんでいっぱいとれました。しゅうかくがかわたら、パッションフルーツのおみやげももらったのでうれしかったです。

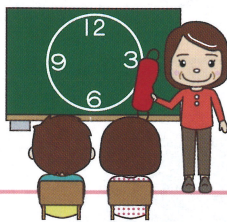


「アイマスク体験」

4年1組 金城 春空 (はるあ)

わたしは、アイマスクしながらゲームをして、どんな人の声かとかを当てて楽しかったけど、障害のある人は、毎日が普通の人とはちがって大変だとわかりました。あと、さわって当てるゲームもなかなかむずかしかったけど、障害のある人はこうやって見分けていることがわかりました。

目の見えない人について分かることができたし、その気持ちがわかることができてよかったです。



「稲刈り脱穀体験」

5年2組 德里 智成

7月5日に稲刈りがありました。あきお先生がきました。まず、稲をカマで切りました。かたかったです。次に、切った稲を白く、ふとい糸でむすびました。まきかたが、ちょっとむずかしかったです。最後に稲をだっこしました。自動で動くなあとと思ったけど、あきお先生が足でふみ動かしていました。足の力が強いなと思いました。そして、稲をだっこする、きかいに入ると、かんたんにとれました。すごかったです。



「アブチラガマへ行って」

6年1組 知念 清虎

6月9日に、アブチラガマへ行きました。ガマの中には、昔の爆風で飛ばされたやねがまだはりついていました。ぼくがアブチラガマ見学で一番心に残ったのは、けがで戦えなくなった兵隊さんに水もあげず、ご飯も食べさせずに真っ暗な中で、家族の名前やうめき声をあげながら亡くなったというのが心に残りました。ガイドの宮城さんが、「かい中電灯を消してください。」と言って、かい中電灯を消すと何も見えないくらいに真っ暗でした。ぼくたちは40分くらいしいしかかったけど、昔は、約3カ月もアブチラガマにいたと聞き、びっくりしました。昔は、今よりももっとにおいがひどかったそうです。少し生まれた時代が違うだけなのに、昔の人々がこういうことに巻き込まれるのはひどいと思います。もう二度と戦争は起きないでほしいです。

●南城市玉城字糸数にある全長270mの自然洞窟(ガマ)

糸数アブチラガマ

- *アブ... 深いたての洞穴
- *チラ... 崖のこと
- *ガマ... 洞窟やくぼみのこと



「シラヒゲウニの放流体験」

6年2組 金城 歩夢

七月十四日に、シラヒゲウニの放流体験を水産高校の海洋生物系列三年生のこうき先輩とかつき先輩といっしょにシラヒゲウニの放流体験をしました。去年、水産高校の今の三年生の人たちといっしょに養殖体験をして、ウニを育てていたのが今年になってウニがとても大きくなっていたので、びっくりしたしうれしかったです。シラヒゲウニは、チクチクしました。シラヒゲウニをたくさん放流できて良かったし、楽しかったです。水産高校の三年生のこうき先輩とかつき先輩は、ていねいにやさしく教えてくれました。私も、水産高校に行つてウニを育てたいと思いました。

